Kure College		Year 2020				Contemporar Language II	y Japanese			
Course	Informat	ion	l			'		g.##g u		
Course Co		0003		Cours		ry	General / 選択必修			
Class For					Credits		School Cre	chool Credit: 1		
Departme	Electrical Engine			Information	Student Grade		1st			
Science Science										
Term Textbook	Second Semester Classes ok and/or 『国語総合 現代文編』(東京書籍)。『プレミアムカラー						<u>2</u> (数研出版)	 『新版 チャレン		
Teaching	Materials	一学習社)		末水音相)『ノレミ	アムカラー 国品	使見』	(致抑门山水)		グ市用疾士』(第	
Instructor	r	Tonomur	a Akira							
Course	Objective	es								
2. さまさ	ぎまな文章を	:読解するこ	こ読解すること。 とで思索する力、5) や作家に関する	豊かな感性を涵養す 知識を身につけるこ	ること。 と。					
Rubric										
			理想的な到達レ	バルの目安	標準的な到達レ	レベルの目安 未到達レベルの目安			 目安	
評価項目1			日本語で書かれた文章を的確に読解できる		日本語で書かれた文章を読解できる		日本語で書かれた文章を読解できない			
評価項目2			さまざまな文章を読解することで 思索する力、豊かな感性を養うこ とが的確にできる		さまざまな文章を読解することで 思索する力、豊かな感性を養うこ とができる		さまざまな文章を読解することで 思索する力、豊かな感性を養うこ とができない			
評価項目3			作品が書かれた時代や作家に関す 作品が書かれた			時代や作家に関す けることができる に対していることができない。				
Assigne	d Depart	ment Ob			1			1 -		
			・教育目標 (HA)							
	ng Metho		, ,							
Outline		日本語で記		権に理解する能力を	 養うため、小説、	評論など		 売解する。また、E	 自分の考えをまと	
		め表現で	きる思索力と言語館	能力を身につける。						
Style				度を目安に漢字テス					+ + A - (+")	
Notice		授業態度(い。不真	ま常に臭摯にとり約 面目な態度は相応に	狙む姿勢が基本です。 こ減点の対象としま	。槓極的に学び、 す。漢字テストは	又草を読 楷書で丁	むことの第 寧に記す。	€しさ、奥深さにM にう、くれぐれも	可き合ってくださ 留意しておくこと	
Notice				響により,授業内容						
Course	Dlan	(初至口)		音により, 1又来内台	と 即を大りのり	时江77.02) <u> </u>			
Course	riali	Ţ-	Th							
						Coalc				
			Theme			Goals 1 詩	[I was bo	orn I ほかを読解・	・郷営する 詩情の	
			詩「I was born」)	(吉野弘)「サーブ	コス」(中原中也	1,詩 ありかる な角度が	を的確に捉だ から読みと	える。表現に込め る。作者や背景に	・鑑賞する。詩情の られた感性を様々 対する知識を学び	
		1st	詩「I was born」)	(吉野弘)「サーカ		1,詩 ありかる な角度が	を的確に捉だ から読みと	える。表現に込め	られた感性を様々	
		1st 2nd	詩「I was born」 詩「I was born」	(1232)	コス」(中原中也	1,詩 ありかる な角度が	を的確に捉だ から読みと	える。表現に込め る。作者や背景に	られた感性を様々	
	3rd Quarter	1st 2nd 3rd	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」	(吉野弘)「サーナ	コス」(中原中也コス」(中原中也	1 あな、 2 時展開 評 を	を的確に捉という	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 のて考える。 自由の関係につい ひいては人間に	られた感性を様々対する知識を学び	
		1st 2nd 3rd 4th	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(コス」(中原中也コス」(中原中也カリス)(中原中也内山節)	1 あな、	を的確に捉という	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 のて考える。 自由の関係につい ひいては人間に	られた感性を様々 対する知識を学び して、 でした。 でして、 でして、 でいた。 でして、 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。	
		1st 2nd 3rd 4th	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 許「I was born」 評論「時間と自由の	(吉野弘)「サーブ	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1 あな、 2 時展開 評 を	を的確に捉という	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 のて考える。 自由の関係につい ひいては人間に	られた感性を様々 対する知識を学び して、 でした。 でして、 でして、 でいた。 でして、 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。 でいた。	
2nd		1st 2nd 3rd 4th 5th 6th	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 許「I was born」 評論「時間と自由の	(吉野弘) 「サーカ (吉野弘) 「サーカ の関係について」 (の関係について」 (コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1 あな、	を的の 前の 前の 前の 前の 前に に に に に に に に に に に に に に	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 ので考える。 自由の関係につい ひいては人間にる。筆者の主張を	られた感性を様々 対する知識を学び で で で し を 読解する。 で き 考察する 論理 様々な 角度から 批	
2nd Semeste r		1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」) 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」 (の関係について」 (の関係について」 (コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1あな、 2時展評 90点 様変 満川 1点 7 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	をかりの	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 作者である。 自由の関係についにる。 第書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書を持たる。	られた感性を学び 大気知識を学び でしき者な を読解する論母 でしき者な角度から がある。 でしき者な角度が での心人 での心人生	
Semeste		1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 8th 3	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1あな、 2時展評 90点 様変 満川 1点 7 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	をかりの	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 自由の関係につい、ひいては人間にる。筆者の主張を	られた感性を学び 大気知識を学び でしき者な を読解する論母 でしき者な角度から がある。 でしき者な角度が での心人 での心人生	
Semeste		1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 8th 9th 4	詩「I was born」 詩「I was born」) 詩「I was born」) 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1あな、 2時展評 90点 様変 満川 1点 7 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	をかりの	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 作者である。 自由の関係についにる。 第書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書を持たる。	られた感性を学び 大気知識を学び でしき者な を読解する論母 でしき者な角度から がある。 でしき者な角度が での心人 での心人生	
Semeste		1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 8th 9th 10th 4	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1あな、 2時展評 90点 様変 満川 1点 7 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	をかりの	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 作者である。 自由の関係についにる。 第書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書を持たる。	られた感性を学び 大気知識を学び でしき者な を読解する論母 でしき者な角度から がある。 でしき者な角度が での心人 での心人生	
Semeste		1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 9th 10th 11th 4	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代) (角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1あな、 2時展評 90点 様変 満川 1点 7 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	をかりの	える。表現に込める。作者や背景にいて考える。 作者である。 自由の関係についにる。 第書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書感想文分とする。 は読書を持たる。	られた感性を学び 大気知識を学び でしき者な を読解する論母 でしき者な角度から がある。 でしき者な角度が での心人 での心人生	
Semeste		1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 9th 10th 11th 12th	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1 あな、 2 時展評 90点 様変 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を かの 論 を かの 高 そ 内容 に し に し に し に し に し に に し に し に し に し に し に に し に に し に に し に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	える。表現に込める。作者える。 作者える。 自由の関係にしていて、 自由の関係はの主張を、 自ののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	られた感性を学び 大気知識を学び でしき者な を読解する論母 でしき者な角度から がある。 でしき者な角度が での心人 での心人生	
Semeste	Quarter	1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 9th 10th 11th 12th 13th 13th	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代) (角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1 あな、 2 時展評 90点 様変 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を かの 論 を かの 高 そ 内容 に し に し に し に し に し に に し に し に し に し に し に に し に に し に に し に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	える。表現に込める。作者える。 作者える。 自由の関係にしていてのでは、 は読書感想文分とでは、 は読書感想文分とでは、 は読書感想文分とでは、 は読書を読み、主人のでは、 を は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	られた感性を 様々が では では では では では では では では では では	
Semeste	Quarter	1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 8th 9th 10th 11th 12th 13th 14th 14th	詩「I was born」) 詩「I was born」) 詩「I was born」) 詩「I was born」) 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代) (角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1 あな、 2 時展評 90点 様変 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を かの 論 を かの 高 そ 内容 に し に し に し に し に し に に し に し に し に し に し に に し に に し に に し に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	える。表現に込める。作者える。 作者える。 自由の関係にしていて、 自由の関係はの主張を、 自ののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	られた感性を 様々が では では では では では では では では では では	
Semeste	Quarter	1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 9th 10th 11th 12th 13th 14th 14th	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代) (角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1 あな、 2 時展評 90点 様変 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を かの 論 を かの 高 そ 内容 に し に し に し に し に し に に し に し に し に し に し に に し に に し に に し に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	える。表現に込める。作者える。 作者える。 自由の関係にしていて、 自由の関係はの主張を、 自ののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	られた感性を 様々が では では では では では では では では では では	
Semeste	Quarter	1st 2nd 3rd 4th 5th 6th 7th 9th 10th 11th 12th 13th 14th 15th 15th	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代) (角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1 あな、 2 時展評 90点 様変 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を かの 論 を かの 高 そ 内容 に し に し に し に し に し に に し に し に し に し に し に に し に に し に に し に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	える。表現に込める。作者える。 作者える。 自由の関係にしていて、 自由の関係はの主張を、 自ののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	られた感性を 様々が では では では では では では では では では では	
Semeste r	4th Quarter	1st	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返却・解説 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガの関係について」(の関係について」(の関係について」(の関係について」(の関係について」(角田光代)(角田光代)(角田光代)(角田光代)(角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1 あな、 2 時展評 90点 様変 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を かの 論 を かの 高 そ 内容 に し に し に し に し に し に に し に し に し に し に し に に し に に し に に し に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	える。表現に込める。作者える。 作者える。 自由の関係にしていて、 自由の関係はの主張を、 自ののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	られた感性を 様々が では では では では では では では では では では	
Semeste r	4th Quarter	1st	詩「I was born」) 詩「I was born」)) 詩「I was born」)) 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返がする本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 近現代文学史 期末試験 答案返却・解説	(吉野弘) 「サーガの関係について」(の関係について」(の関係について」(の関係について」(の関係について」(角田光代)(角田光代)(角田光代)(角田光代)(角田光代)	コス」(中原中也 コス」(中原中也 内山節) 内山節)	1あな、 2時展評 90名 3とのと 4表へ 持か度生な 評、を考 満、小々遷ものと 4表へ 別に対 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1	を かの 論 を かの 高 そ 内容 に し に し に し に し に し に に し に し に し に し に し に に し に に し に に し に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	える。表現に込める。作者える。 作者える。 自由の関係にしていて、 自由の関係はの主張を、 自ののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	られた感性を 様々が では では では では では では では では では では	
Semeste r	4th Quarter	1st	詩「I was born」) 詩「I was born」) 詩「I was born」) 詩「I was born」) 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 中間試験 答案返析する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代) (角田光代)	D.ス.」(中原中也 D.ス.」(中原中也 内山節) 内山節) 内山節)	1あな、 2時展評 90名 3とのと 4表へ 持か度生な 評、を考 満、小々遷ものと 4表へ 別に対 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1	をかの	える。作者える。 ま現に背景に ままれて考える。 自由の関ではのでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	られて	
Evaluat	4th Quarter ion Meth 記题 80	1st	詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 詩「I was born」 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 評論「時間と自由の 容案返「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 小説「旅する本」 近現代文学史 明末試験 答案返却・解説 がに現代文学史 明末試験 答案返却・解説 がにするす。	(吉野弘) 「サーガ (吉野弘) 「サーガ の関係について」(の関係について」(の関係について」(の関係について」((角田光代) (角田光代) (角田光代) (角田光代) (角田光代)	D.ス.」(中原中也 D.ス.」(中原中也 内山節) 内山節) 内山節)	1あな、 2時展評 90点 様変「 1 5 6 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8	をかの	える。作者える。 表表の作者える。 自由の関では、 自由の関では、 自由の関では、 一部では、 一では	られた感性を学び	

分野横断的能力	ln	ln	0	ln	ln	ln	l n
ノノエデリ央ロハレン月ピノノ	10	10	U	10	10	10	U